※令和４年度以降入学生用

学校番号	3005

令和５年度　社会科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新版　公共 PUBLIC」（数研出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業ごとにプリントを配布し書き込みながら学習していきます。
パワーポイントなどでプリントの内容や図表、写真など視覚的に学習しやすいように提示します。
グループワークやプレゼンも行う予定なので、他者と協同しながら主体的に課題に取り組み、協調性や表現力を養いましょう。

２　学習の到達目標

・倫理、法、政治、経済などの基礎基本的な知識を習得しそれらを適切かつ効果的に活用する力を身につける。
・社会的事象に自ら問いを立てて多面的・多角的に課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野で物事を考えていく思考力を身につける。
・人間としての在り方生き方について自ら考え、社会の形成に主体的に寄与しようとする態度を育成する。

３　評点の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	事象を考える上での手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済、国際社会などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第１章 公共的な空間をつくる私たち	第１節 青年期と自己形成	a:青年期の重要性について理解できている。 b:自己形成の課題について考察できている。 c:社会の一員としての自覚を深め、自己実現をめざせている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第２節 人間としての自覚	a:思想家や宗教の内容が理解できている。 b:先哲の思想や宗教が与える影響を理解している。 c:先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し、参考にできることはないか主体的に追究できている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第３節 日本人としての自覚	a:各年代の日本の思想家の思想内容が理解できている。 b:生活文化や伝統の影響について気付くことができている。 c:日本の伝統思想や文化から参考にできることはないか主体的に追究できている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
	第２章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方	第１節 西洋近現代の思想	a:世界の思想家の思想内容が理解できている。 b:先人の生き方を取り入れ、より良い生き方ができるように考察している。 c:選択・判断の手掛かりとなる考え方を理解し身につけようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第２節 現代の諸課題と倫理	a:地球環境問題や情報技術の進展などの事象を理解している。 b:公共的な空間での在り方を考察することができている。 c:選択・判断の手掛かりとなる知識を用い現代の諸課題を主体的に追究できている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価

※令和４年度以降入学生用

	第３章 公共的な空間における基本原理	第１節 民主社会の基本原理	a:社会規範を日常生活と関連づけて考察し、民主政治のあゆみが理解できている b:民主政治における国家と個人のあり方が考察できている。 c:民主政治が自らの生活とかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第２節 日本社会の基本原理	a:日本国憲法の三大原理や第９条の内容と保障されている権利が理解できている。 b:人権が侵された事件を調べ、公共の利益との調和について考察できている。 平和主義がどう変化していったのか考察できている。 c:人権が保障されているか新聞記事などで調べ、報告できている。 日本国憲法に基づいた社会の展望や考えを自分なりに持つことができている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
	第４章 現代の民主政治と政治参加の意義	第１節 日本の政治機構	a:三権相互の関係とそれぞれの役割が理解できている。 b:行政機能拡大の是非について主体的に考察できている。 c:司法に関心を持ち、裁判員制度の意義をふまえ積極的に参画する自覚を持つことができている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第２節 政治参加と民主政治の課題	a:選挙のしくみが理解できている。 b:政党の役割を考察できている c:地方自治の現状と課題に関心を持てている	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価

※令和４年度以降入学生用

後期	第５章 現代の経済社会と経済活動のあり方	第１節 経済のしくみと市場機構	a:企業の役割、市場メカニズムを理解し、経済指標の動向を読み解けている。 b:企業倫理を考察し、ケインズ経済学の是非を判断できている。 c:市場経済に介入する具体的な事象を自らの生活と関連付けられている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第２節 財政と金融	a:金融・財政のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段を提示できている。 b:GDP が大きいことが豊かさにつながるのかどうか、豊かさについて自分なりに判断できている。 c:消費税や所得税などの税金の使途に関心が持てている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第３節 日本経済の発展と変化	a:戦後日本経済の歩み、産業構造の変化による職業選択との関係、中小企業や農業の果たしている役割と現状を理解できている。 b:産業の高度化は、国民生活にどんな変化をもたらしたか考察できている。 c:今後の日本経済について自分なりの考えと展望を持つことができている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第４節 豊かな生活と福祉の実現	a:契約の原則や社会保障について理解できている。 b:労働問題や社会保障・福祉について課題を発見し、解決の方法を考察できている。 c:新聞で情報を集め、意欲的に現在の日本経済を探究できている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価

※令和４年度以降入学生用

	第６章 国際社会の動向と日本の役割	第１節 国際政治の動向	a:国際法や国際紛争を解決する機関の役割が理解できている。 b:国際連盟・国際連合の組織の成立過程を理解し、その役割を考察できている。 c:冷戦の成立とその終結後の国際政治について、関心を持てている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第２節 国際政治の課題と日本の役割	a:国際社会の中で平和主義を掲げる日本の役割や核軍拡から核軍縮への流れが理解できている。 b:国際問題について自分なりの意見を持ち、他者に説明できている。 c:民族紛争や難民問題など国際政治問題について日常から関心を持てている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価
		第３節 国際経済の動向と国際協力	a:貿易や外国為替相場のしくみと戦後の国際経済の流れが理解できている。 外務省や国連のホームページなどを参照し、国際社会や各国の課題を知ることができている。 b:為替相場の変動が経済にどのような影響を与えるのか考察できている。 c:国際社会の課題について主体的に追究し、グローバル化した国際経済について自分なりの課題や展望が持てている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	課題 自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度